

# 「第1&29回 港南区の歴史散歩」

## 1. 日時、コース

- (1) 日時 : 第1回 平成13年10月6日 9:00~12:00  
(第29回 平成16年5月1日 9:00~12:00)  
注: このコースは2回散策しています。

- (2) コース : ぐるっと大久保・最戸めぐりー商住地域と歴史を尋ねてー  
上大岡駅前①(上大岡西1-15) ⇒青木神社②③(大久保2-1) ⇒  
大久保2-32 ⇒自性院・みどり姫の板碑④~⑦(大久保2-34) ⇒  
戦没学生に寄せる歌碑⑧⑨(大久保2-36) ⇒御園王の五輪塔⑩  
(最戸2-14) ⇒最戸2-22石仏⑪ ⇒かながわ平和記念会館⑫(大久保1-8)  
⇒神奈川県戦没者慰霊堂⑬(最戸2-19) ⇒千手院⑭(最戸2-21)  
注1: 囲み数字(例=③)はスナップ写真の番号を示す。



## 2. 当日のスナップ

昭和 43 年 (1968) 横浜市営地下鉄の建設工事中、上大岡周辺の地下 7~10m の間に「イルカの頭部」「カキの貝殻」「アオヤギ」「ハイ貝」「猪の骨片に貝殻の付着したもの」や『土師器鬼高式土器の高杯』等が出土されました。

鎌倉街道周辺地域もボーリング調査が行なわれ際、葦など水辺植物の炭化層が見つかり、古くは沼地であったことが検分されました。

大久保 1~3 丁目は、以前、久良岐郡久保村と称していたが、明治 22 年の市町村制施行の際、大岡川村の大字久保となり、昭和 2 年横浜市に編入された時、当時の中区内に久保町があったため分別するため大の字を付け大久保町となった。

### (1) 上大岡駅周辺商店街③

駅前商店街が高層ビルに  
新装なったアーケード



### (2) 青木神社⑤

大岡川・青木橋から見る  
右岸のこのみ大久保 2-1



### (3) 青木神社

元の名前は [鶴住 (ヌズ) 宮]  
伝承と謎に満ちた神社



### (4) 自性院⑧

高野山真言宗、右が本堂  
本尊は木彫りのお地藏様



### (5) 自性院の板碑

鎌倉・室町時代のもの  
勘九郎地蔵は左写真の階段左



### (6) みどり姫の板碑

写真正面は自性院  
板碑は手前右奥に



(7) みどり姫の板碑⑧  
延文4年(1359年)  
大久保 2-30-5 に



(8) 戦没学生に寄せる歌碑が  
ある三つ葉公園と呼ばれ  
る広場



(9) 戦没学生に寄せる歌碑⑨  
碑文は佐々木信綱より送  
られた和歌



(10) 御園王の五輪塔⑫  
市内でも最大級の塔  
笠原靖司邸内にある



(11) 鎌倉古道の石仏⑬  
左が道標  
南かまくら道と



(12) かながわ平和祈念会館  
館内に太平洋戦争等の遺品が  
展示されている



(13) 県戦没者慰霊堂⑩  
S28年建てられた  
総檜神殿造り



(14) 千手院⑪  
真言宗大覚寺派  
ご本尊は阿弥陀如来



(15) 商店街うらの大岡川  
駅前商店街とは雰囲気  
が一変する

